

1 学期 終業式が行われました

まず最初に賞状伝達式が行われ、1 学期に活躍した延べ 130 の団体や個人が紹介され、その栄誉を称えました。改めてその数の多さと、素晴らしい内容に本校生の活躍を確認することができました。その後インターハイに向けての壮行会が行われ、校長先生から激励の言葉を頂き、応援団長から力強いエールが送られました。

引き続き、終業式が行われ、校長先生から「謙虚さとは何か？」についてご自身が高校生の時のエピソードも交えての講話がありました。教務主任の熊田先生からは学習する習慣や成績を見つめ直す大切さについて話がありました。生活指導については和田主任から夏休み中の事故防止と SNS についての注意喚起がありました。加えて、体育大会が終了した夕刻に飲食店から苦情の連絡があった事に触れ、コロナ禍での適切な行動について再度注意がありました。最後に進路指導主事の羽田先生から、主体的に学習し、何をするために進学するのか明確にし、心と身体の健康を大切にすようにお話がありました。

明日からいよいよ夏休みに入りますが、自由に活用できる時間が増えますので、より主体的に活動することが求められます。課外や部活動などもありますので、それぞれが自覚と明確な目標を持ちながら、充実した夏休みになるように過ごして欲しいと願います。のんびりして自分を見つめ直したり、普段できないことにチャレンジできるのも夏休みの醍醐味です。

遅くなって 2 学期に会えることを楽しみにしています。

